

200人の観客を迎えごみ減量大会



3月2日の常滑市ごみ減量市民大会では、4中学校生、530とこなめ、三和小の生徒などが各々ごみ減量の発表をした。葉っぱビジネスで有名な四国の上勝町の藤井園枝さんの講演では、ごみをそもそも出さないごみ減量化で成功したという。次世代にツケを残さないごみ減量宣言をして終了。

一隅を照らす

市民の声

働く女性はこんな
保育園を求めています



常滑駅ビルの「このはずく保育園」に1歳の子どもの預けています。空港に勤めているため、仕事が不定期で、早朝の6時からや、夜おそく9時過ぎに預かってもらえたのはとても助かりました。また、日曜日にも預かってくれるところは他にはないと思います。保育室は広くてきれいで、園庭こそありませんが、散歩や公園に行ったりとよく外へ連れて行ってもらう、たっぷり遊んでいるようです。保育士の方も感じがよく、毎日の連絡帳には、園での様子が温かく描かれています。こんな保育園がもっとできたら女性も働きやすくなると思いました。

お知らせ

6月議会 6月11日(水)~24日(火)
一般質問 12日(木)・13日(金)

駅頭報告 5月

7日(火)大野町駅
8日(水)榎戸駅
9日(木)常滑駅



いずれも7時~8時

きょう子通信配布の
お手伝い募集中♪

議会の出来事をブログ「きょう子の部屋」
に書いています。是非、ご覧下さい。

きょう子の部屋

検索

パソコンで検索!!

<http://kyoya5052.blog52.fc2.com>

Cafe de 情報交換



政治は皆さんの生活の一部です。かえるの会
皆様に政治に興味を持ってもらい意見を聞く
ための会です。気楽に参加してください。

5月28日(水)10時~ 大野町きょう屋

31日(土)19時~ 中央公民館

フェイスブックもご活用できます

一般質問を動画でどうぞ

常滑市議会では、平成26年第1回定例会より、
一般質問の動画を配信することになりました。
どうかご活用ください。

常滑市役所→市議会→本会議録画映像



TOKONAMEHI SHOKOHO



名古屋市ごみ焼却場 施設見学会

ごみ焼却場に関しては、最新を誇る施設
の見学会を下記の要領で計画しています。
多くの参加をお待ちしています。

日時 5月21日(水)

集合場所・時間 青海公民館 午前9時

行先 名古屋市ごみ処理工場 (3ヶ所)
五条川工場
南陽工場
鳴海工場 (PFI事業)

参加費 2,000円

連絡先 090-8316-5663 井上

予算書を見ながら勉強会



3月議会報告会&
広聴会「Cafe de
情報交換」は、皆
さんと平成26年度
の予算書を読み、
自分の税金がどの
ように使われているかの勉強会を行った。
参加者は借金の多さにびっくり!

きょう子通信

2014年4月
No.30



常滑市議会議員 井上 恭子

ご意見 〒479-0866 常滑市大野町6-56(大野町きょう屋内)
ご相談は TEL/FAX:42-1307 E-mail:kyo-ya@infoseek.jp

「きょう子の部屋」ブログをご覧ください。 <http://kyoya5052.blog52.fc2.com>

3月議会
きょう子の
一般質問

問 青海中学校と鬼崎中学校の通学区域の見直しを
問 学区見直し、選択制は行わない。

	平成25年度	平成32年度
青海中	10クラス 271人	8クラス218人
鬼崎中	15クラス 452人	19クラス622人



現在、青海中学校の部活が、小人数で支障をきたしている。遠い中学校に通うデメリットや子供の部活動正常化のために通学区域の見直しか、中学になったら選択制にしてはどうかと提案したが、選択制はどちらかの生徒数が極端に減る可能性があること、地域との連携と希望を保つこととして見直しをしない。3年前の4者会談で決めたこととはいえ、好きな部活も選択できない子供のために考えてほしい問題である。

問 ごみ有料化に伴う処理手数料の用途を明らかに
答 必要なことなので、やっていくつもりである。

	24年	25年
一人当りのごみ焼却費用	13,000円	12,700円
家庭ごみの削減率は15、6%	削減効果額は2,500万円	



ごみ有料化で生じた焼却費用の効果額や処理手数料の用途を市民に知らせることが、ごみ減量化への意識喚起への効果が高いため、この質問をしたところ、おこなっていくという答弁であった。また、2市3町の広域ごみ焼却場予定地にダイオキシンが検出され、場所変更で損失額は40億円であることなど、常滑市がいくら減量してもザルに水を注ぐようなものである。これらの情報の透明化も要望する。また、知多南部広域環境組合において、ごみ減量化を進める方向の答弁もあった。

問 高齢者の自立と介護予防の強化を
答 元気な高齢者が活躍する場を社協やボランティアと連携して行う。

	現在	10年後
高齢者人口	6,887人	8,680人

2020年問題と言って、団塊世代が後期高齢者になるころには、医療費増大、介護施設・人材不足に陥るため、高齢者を寝たきりにさせない施策をすぐに準備する必要がある。これらに対して国からの男性運動教室、健康貯金体操などのメニューを行っているという。しかし運動だけではなく、自分で考えることや、生きがいにつながる常滑に即した事業を実践することが必要である。現在ある社会福祉協議会やボランティア活動と連携を密にし、進めていくとよいのではという提言をした。

